

# 第1回 住宅メンテナンス診断技術研修会

今後、益々重要性が増す住宅の維持管理・メンテナンス。(一社)住宅長期支援センターはメンテナンスに必要な診断や維持保全計画を提案できる「住宅メンテナンス診断士(以下、診断士)」を育成しています。

この研修会は診断士のスキルアップ用の研修会ですが、どなたでも受講頂けます。

第1回は、維持管理・メンテナンスに関する最新的话题を提供します。

◆日時:2018年11月7日(水) 13:30~16:30

◆会場:全水道会館5階 中会議室 東京都文京区本郷1-4-1 (JR「水道橋」駅 東口下車 徒歩約2分)

◆研修カリキュラム:

1	<p><b>住宅流通市場における制度改正の最新情報とメンテナンス診断の重要性</b></p> <p>【講師】上村要司氏(技術士/建設部門、宅地建物取引士、(株)Geo Laboratory 代表取締役)</p> <p>●今年4月から、『改正宅建業法』と『安心R住宅』制度がスタートし、半年以上経ちました。国交省が2016年発表の『新たな住生活基本計画』は、『住生活』をキーワードに、これまで建築系、流通系と分かれていた業界が『住生活産業』として連携し、住宅ストック活用型市場への転換等を推進しています。当講座では、正しく知っておきたい『改正宅建業法』及び『安心R住宅』の内容や住宅流通市場の最新情報、今後ますます拡大する住宅流通市場における住宅メンテナンス診断の重要性についてお話しします。</p>
2	<p><b>住宅の維持管理・メンテナンス事例活用&amp;空き家活用事例</b></p> <p>【講師】鈴森素子氏(NPO法人住宅長期保証支援センター 理事長)</p> <p>●維持管理・住宅メンテナンスが確実に実施されている住宅は家族が安心・快適な生活を送れるだけでなく、万が一地震が発生しても安心です。当然、空き家になっても活用の幅が広がるため、空き家期間が短いです。当講座は、『住宅メンテナンス診断チェックポイント集』を紹介し、今後の維持管理ビジネスの種(シード)まきとなる点検、インスペクションをキーに、リフォームやリノベーション、コンバージョンに繋がる維持保全計画、記録の保管・活用事例、又 お客様の維持管理を促進するセミナー・カフェ等のご紹介と、年々増加している空き家の事例に活躍されている「住宅メンテナンス診断士」についてご紹介いたします。</p>

◆募集人数:60名(先着順) ※定員に達し次第、締め切ります。

(消費税込み)

◆参加費:

	会員企業ご所属の方	非会員
住宅メンテナンス診断士 登録者	5,400円	8,640円
住宅メンテナンス診断士 以外の方(一般)	8,640円	12,960円

申込方法: ① FAXか E-mailにて「参加申込書」を送信、又はHP「講習会・講座申込み」から申込み。

② 下記の振込先に費用をお振込。(①申込書の到着 ②費用のご入金があった時点で受付完了)

※受講費ご入金確認後、メール又はFAXでご案内致します。

振込先: 三井住友銀行 天満橋支店 普通 1612563

一般社団法人住宅長期支援センター (イパソシヤダウホウジン ジウタクキョウキセンター)

※振込手数料はご負担お願い致します。

※受講者の都合によるキャンセルや受講を中止した場合、受講費用の返金は出来ませんが、次回ご受講いただけます。

主催: 一般社団法人 住宅長期支援センター

TEL: 06-6941-8336 E-mail: info@holsc.or.jp URL: http://www.holsc.or.jp/

一般社団法人住宅長期支援センター 事務局 行

参加申込書

FAX: 06-6941-8337

E-mail: info@holsc.or.jp

お名前			ご所属		
住宅メンテナンス診断士 登録番号 (登録期限) ※登録期限は登録証に記載しています	( 年 月 日)		〒		
TEL			ご住所		
FAX				<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅	
E-mail			受講費	円	